

会議の実施日時	令和2年10月29日 16:00~16:25 令和2年度 第1回
協議事項	<p>(1) 令和2年度の取組方針について</p> <p>(2) 備北圏域の医療機器の共同利用計画の確認について</p>
	<p>○ 事務局から、資料1～資料3により、協議事項(1)～(2)について一括説明し、令和2年度の取組方針を資料1、備北圏域の医療機器の共同利用計画の確認方法を資料2のとおりとすることが承認されるとともに、資料3による庄原赤十字病院によるCTの更新に係る共同利用計画が確認された。</p> <p>○ 会長から、「令和2年度の取組方針」中の公立病院等のプランの修正について、現在の庄原赤十字病院の検討状況について発言を求められ、中島委員(庄原赤十字病院長)が次のように報告した。</p> <p>■ この地域で当院のみ該当している公立病院等のプランの再検証について、ダウンサイジングを検討し、当初は300床を50床削減して250床とすることを考えていたが、新型コロナウイルス感染症対応が生じたことから、300床を32床削減して268床で運営しようと思っている。コロナ病棟としては、現在25床であるが4月からは20床とし、ダウンサイジングの1割以上の削減とコロナ対策として十分な病床を確保するという条件を満たしているため、県に補助金の申請を行いたい。なお、県のコロナ調整本部からも了承をいただいている。</p> <p>○ これを受けて、会長が、補助金の申請手続きをスムーズに進めるため、当申請に係る圏域の事前合意を提案し、合意された。</p> <p>《質疑・意見等》</p> <p>■ 共同利用計画のCTは、非常に優れた機種であり、地域の医療機関に、ぜひ共同利用してほしい。(中島委員(庄原赤十字病院長))</p>
報告事項	<p>(1) 第7次広島県保健医療計画の一部改定(医師の確保及び外来医療に係る医療提供体制の確保に係る計画)について(※専門部会と共通)</p> <p>(2) 令和元年度 病床機能報告の状況(速報値)について</p> <p>(3) 介護医療院への転換状況について</p>
	<p>○ 事務局から、資料4～資料6及び机上配付資料(参考資料7～参考資料8)により、報告事項(1)～(4)について一括説明した。なお、机上配付資料は、会議終了時に回収した。</p> <p>○ 会長から、「介護医療院への転換」には、次期介護保険事業計画が関係してくることから、三次・庄原各市が現在策定中の計画において、介護サービスの入所者の需要の状況をどう見込んでいるのかなどの情報提供を求められ、各市が次のように報告した。</p> <p>■ 三次市報告(細美委員(三次市高齢者福祉課長))</p> <p>次期介護保険事業計画の正式な将来推計はこれから算出するので、現段階で具体的な数値は持っていない。ただ、本市の人口は減少してきており、高齢者人口も平成28年度をピークに減少傾向にある。</p>

要介護認定者は、要介護3以上が割合としては増加してきているが、実際の人数は減少してきている。給付実績で見ても施設サービス受給者数、介護保険事業報告、年報等を見ても年々減少傾向にある。以上のような理由から次期介護保険事業計画の需要については、多くても現状維持を見込んでいる。

■ 庄原市報告（下森委員（庄原市高齢者福祉課長））

現行計画策定時において、市内や近隣エリアの施設でサービス提供が可能であることから、新たな施設は開設できない状況にあった。そうした中で、庄原同仁病院が介護療養病床から介護医療院へ40床転換されて運営されているのが現状である。第8期計画における入所者の需要見込みは、これからの推計作業である。三次市と同様に高齢者の人口が減る中で、人口推計、要介護認定者数の状況、施設入所者の状況、高齢者や事業所へのアンケートの結果に基づき、策定推進委員会で御審議をいただくこととしている。

《質疑・意見等なし》

- ※ 出席者委員の分かるものを添付してください。
- ※ 報告書は複数枚になっても構いませんが、各協議内容について項目の整理をお願いします。
- ※ 参考となる資料があれば、併せて提出してください。